# 中部横断自動車道(新清水JCT~増穂IC間) 連絡調整会議(第7回)

## 説明資料

2021年 4月27日

国土交通省関東地方整備局 甲府河川国道事務所

### 新清水JCT~増穂IC間の状況 (2021年4月下旬時点)

- 〇 当該区間は、急峻な山岳地帯を通過していることから、全延長58.3kmのうち、トンネル延長が約6割、橋梁延長が約2割を占める。
- 〇 未開通区間である南部IC~下部温泉早川IC間については、トンネル全10本、橋梁全23橋の構造物については完成し、現在、改良工事、舗装工事及び設備工事を推進中。





おおしま ①大島地区 (2021.4撮影)



みのぶさん ②身延山インターチェンジ (2021.4撮影)

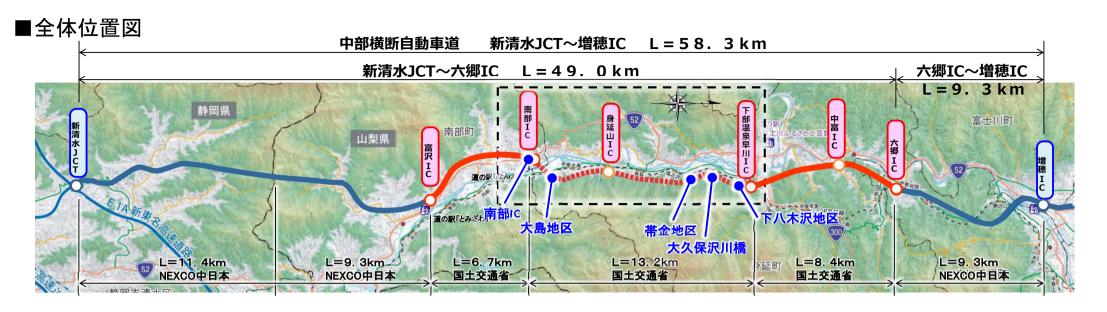


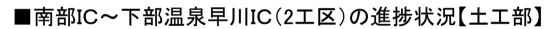
しおのさわがわ ③塩之沢川橋 (2021.4撮影)



しもやぎさわ ④下八木沢第一トンネル (2021.4撮影)

## 南部IC~下部温泉早川IC(2工区)の進捗状況について









道の駅なんぶ

#### ■南部IC~下部温泉早川IC(2工区)の進捗状況【土工部】





#### ■南部IC~下部温泉早川IC(2工区)の進捗状況【土工部】





#### ■南部IC~下部温泉早川IC(2工区)の進捗状況【橋梁】





■南部IC~下部温泉早川IC(2工区)の進捗状況【土工部・トンネル部】

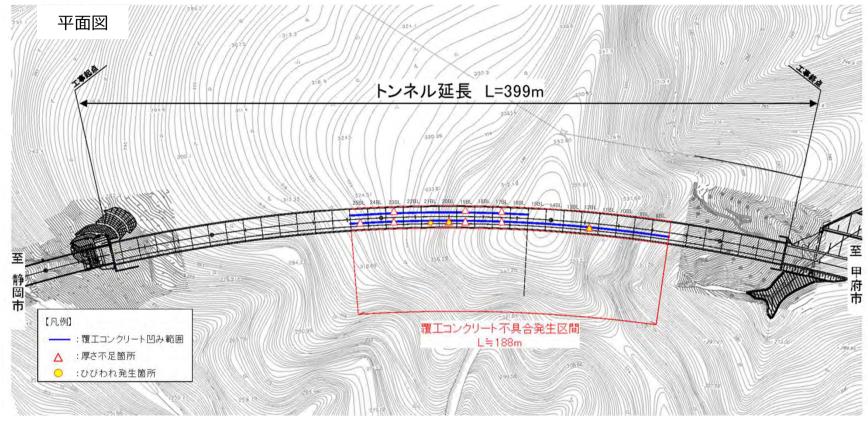




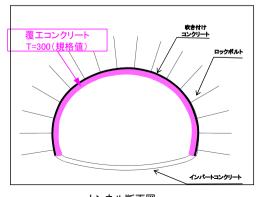


## 覆エコンクリート不具合事象の発生(下八木沢第一トンネル)

- 下八木沢第一トンネルの覆エコンクリートの内空に凹みが縦断方向に約188m生じていることを確認。(写真①)
- その一部において、覆エコンクリートの必要な厚さが最大51mm不足していることが判明。(写真②)
- 覆エコンクリートの凹みが確認された範囲においてコンクリートのひび割れ(3箇所)を確認(写真③)



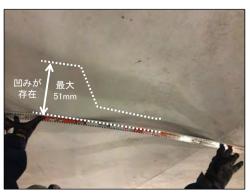
不具合発生位置図



トンネル断面図



写真①:トンネル覆エコンクリートの凹み状況



写真②:トンネル覆エコンクリートの凹部(近景)



写真③:ひび割れ発生状況

## 不具合事象(凹み・ひび割れ)の発生原因(下八木沢第一トンネル)

- 覆エコンクリートを打込むための移動式型枠の型枠のつなぎ目にコンクリート塊が付着。
- つなぎ目にコンクリート塊が付着した状態で移動式型枠を設置したため、頂部付近の型枠板に局部的な歪みが発生。
- 型枠板に歪みが発生した状態のままコンクリートを打込んだことから、覆エコンクリートに凹みが発生。
- 覆エコンクリートのひび割れの原因は、コンクリートの乾燥収縮。

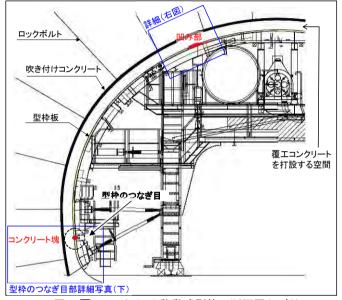


図1:覆エコンクリート移動式型枠の断面図(一部)

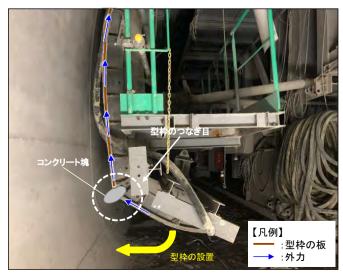
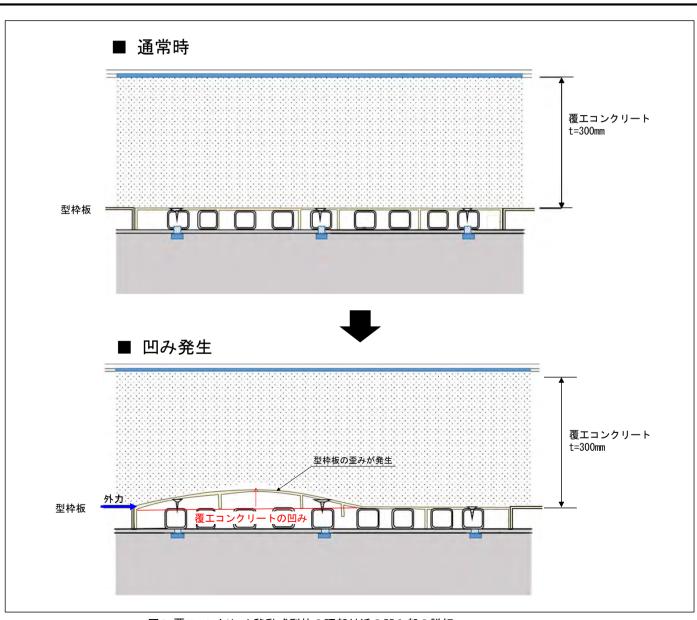


写真:覆エコンクリート移動式型枠のつなぎ目の状況



## 不具合事象への対策を踏まえた覆エコンクリート再構築工事の状況(下八木沢第一トンネル)

○ 不具合が生じた覆エコンクリート(L≒188m)は、1月28日までに取り壊しが完了し、地山計測により沈下・変位がないことを確認。

順次、防水シートの設置、覆エコンクリートの打込みを行い、コンクリート養生や移動式型枠の解体等を経て、4月5日に再構築工事が完了。



覆工取り壊し施工状況 (1月28日完了)



覆工取り壊し後の地山計測状況 (2月11日完了)



防水シートの設置状況 (2月17日完了)



覆エコンクリートの打込み状況 (3月19日完了)



乾燥を抑制するコンクリート養生の施工状況 (3月26日完了)



再構築工事完了(4月5日完了)

## 南部IC~下部温泉早川ICの開通見通しについて

- 下八木沢第一トンネル不具合事象発生筒所の覆エコンクリート再構築を実施し、4月5日に覆エコンクリートの再構築工事が完了。
- 〇 再構築工事の完了を踏まえ、残る工事工程の精査を行った結果、概ねの工事は夏頃完了し、令和3年9月開通を目指す。 引き続き、安全に配慮しつつ、工事を推進。



■下八木沢第一トンネル覆エコンクリート再構築工事(完了)



覆工取り壊し施工の状況



覆エコンクリートの再構築完了

■下八木沢第一トンネルにおける主な残る工事



舗装工事の施工(イメージ)



照明工事の施工(イメージ)

## 中部横断自動車道(新清水JCT~増穂IC)の工程について

